



ロータリー：  
変化をもたらす

国際ロータリー第2750地区 東京日野ロータリークラブ

# Weekly Report

クラブテーマ：クラブ  
チーム力の強化

〒191-0031  
日野市高幡3-8 田中ビル3F  
TEL: 042-594-3711  
例会：毎週水曜(12:30～)  
会場：高幡不動尊 客殿  
URL: <http://www.hino-rotary.org>  
【発行】公共イメージ・会報委員会

## <2017年12月13日 第2509回例会 No.53-23> 2509回例会「卓話：私が考える日野の未来」

### 本日の例会@高幡不動尊例会場

#### 役割分担

司 会： 小倉 裕美 会員  
開・閉会点鐘： 小島 馨 会長  
ソングリーダー： 山口 徹雄 会員  
ロータリーソング（『我らの生業』）斉唱

### 本日のゲスト

日野青年会議所次年度理事長 田中 孝和 様  
東京日野ローターアクト直前会長 上野 要平 君  
東京日野ローターアクト幹事 金子 裕史 君

### 例会進行

#### 1. 会長挨拶：小島会長



先日はBHの結団式がありました。委員長横倉様をはじめ参加された方々お疲れ様でした。BHに行く日野市の中学生の皆さんには元気よく出発してほしいと思います。アクトの方々も引き続きご協力をお願いします。さて、ニュース等でもよく聞きますが、12月から2月にかけて心臓にかかる病で亡くなる方が非常に多いそうです。予防のために温度差のない生活を心掛けるとともに、血液をなるべくかたまらないようにと普段の生活を心掛ける必要があります。皆様も健康で元気に生活できるよう、注意していきましょう。

#### 2. 幹事報告：田中幹事



・バギオ基金便り 2016年の報告書が届いております。併せてバギオ基金の依頼も来ております。  
・近隣クラブより例会変更のお知らせが届いております。

### 各委員会等報告

#### 1. 会員増強・職業分類委員会委員長：小峯会員



1/24 地域交流会を予定しています。お友達を連れてきていただき、ロータリーの理解を深めていただく機会となりますので、引き続き皆様のご参加、お客様の招待をお願いいたします。

#### 2. ニコニコ

後述します。

### 本日のメインプログラム

#### 「私が考える日野の未来」

卓話講師： 田中 孝和 様

#### 卓話講師：



田中 孝和 様  
・一般社団法人日野青年会議所（JC）  
次年度理事長  
・司法書士

#### 卓話内容（概要）

一般社団法人日野青年会議所（JC）に所属している。来年、入所9年目で45周年の理事長を務めさせていただくことになりました。職業は安島さんと一緒に司法書士を立川で営んでおります。住まいも国分寺で日野には何もつながりがないように見える中、日野の青年会議所に所属している理由は、日野の人とのつながり、また日野の素晴らしい環境に強い縁を感じているからです。その「縁」に惹かれ、次年度JCは「つながり」をキーワードに活動をしたいと考えております。

「つながり」を街（日野）という組織の中で考えると我々

「人」は「街」という生命体という中の日々流れていく血液という存在なのかなと思います。その中で、青年会議所のメンバーで日野の中を駆け巡り、盛り上げる、その中の循環を作っていきたいと思います。根っことしては個人のつながり、持続可能で多様性のあるつながりが必要です。

日野ロータリークラブの皆様も日野の街のために活動していますが、普通、その日々生活しているだけでは真剣に街のために何かをしようという考えが出てこないと思います。むしろ、街の不便な点や要望ばかりを考えがちかなと思います。

なぜ、このような話をしたかと言いますと、私の子どもの頃の話になるのですが、出身は山梨県でして、たんぼに水を入れたり、収穫、柿の木があったり、餅つきをしたり、山梨には水路もあり、ザリガニ、タニシ、など日野と似ているところがありました。五感を鍛えられて感受性豊かに育ったと思います。しかし今では、水路等の整備でコンクリートによって固められ、ザリガニ、魚が目に見えなくなってしまいました。私が日野のJCで活動しているのはこうした風景がまだ日野市に残っている、市民の方々が守っているからです。



今は技術の進歩から何か便利、効率的であるかということが評価されがちですが、街づくりでもこうした視点からきれいに整備

された街づくりが進められます。少子高齢化等時代から車中心の生活になり、歩きにくい道や水路は埋め立て整備をしてしまう。しかし、私は自然の中でこそ多様性が生まれ、そうした人が歩いて交流できるような街づくりをしたいと考えております。利便性を追求して経済活動を進めていくと、どうしても昔の町の形が見えなくなります。不便の中にも良さがあるということですかね。

また、日々のお金の使い方についても考えるべきだと思います。何か物・サービスを購入する場合、安いとか、見栄えがいいとかを重視するのではないのでしょうか。現在、私が意識していることは日野市でこの人が作ったもの、ということが分かればその人にお金を払うことになるので

あれば納得できる（要するに、日野市に何らかの形で貢献したい、ということ）。また、個人的な理想として、駅前の交通の拠点とする



のではなく、駅前を人が循環する空間を作り、その周りを車が走る、駅が人の交流の場となることが理想です。例えば、歩いてカフェに入って日中を楽しむ、夜は一杯飲んで、日野のタクシーに乗って帰る。そんな街づくりをしていきたい。そして、日野にも若い人たちが様々な集団を作り、活動しているのを見ると、我々も頑張りたいと思いますし、その新しい人たちをつなげていけたらもっとよい街づくりをしていけたらきっと素敵だとお思います。ただ、古いものを残せばよいというわけではなく、今ある環境をどのようにして良くするかも考えなければいけないですからね。

また、最近常々感じるのが、自分がいる環境は先代の人たちが作り上げてきたものなのだなということです。しかし、我々は先代の人々の築いてきたものを消費しているだけになっていないか、とても心配になります。私ごとですが、子どもが産まれます。そのこともあいまって、私たちに親や先祖の方々がしていただいたことと同じことを、良い環境を次の代に残すことを、青年会議所を通してしていきたいな、と思うのです。

最後に、次年度の青年会議所のスローガンの一つをご紹介します。**「スローガン：一歩前へ」**この

言葉は青年会議所に入所したばかりの頃、先輩に言われたことなのですが、今では私の行動指針となっています。色々なことを経験するかしないかと考えた際、このスローガンを思い出し、一歩前にでて挑戦しています。

本日は日野ロータリークラブの方々との素晴らしい出会いとつながりを得ることができました。この機会を続けていければと思います。よろしくお願い申し上げます。

田中様、日野市への熱い卓話ありがとうございました。

## 本日のスタッフ



## ニコニコ報告 親睦委員会より

小島会長 田中孝和次年度理事長 本日はよろしくお願い致します。

田中幹事 田中様ようこそ、卓話を楽しみにしています。

山口会員 J.C.田中次期理事長 本日はありがとうございます。すみません、本日、少々早退いたします。

山下会員 本日卓話講師の一般社団法人日野青年会議所次年度理事長田中孝和様、未来に希望を持てる話をお願いします。

### 17-18年度 ニコニコ 合計

本日のニコニコ：	8,000 円
累計	337,822 円
ビクターフィー：	0 円
累計	21,000 円

## 出席報告 出席奨励委員会より

日	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告 (12/13)	36 (3)	23 (0)	事前 0 (0)	10	69.70 %
前回訂正 (12/6)	36 (3)	23 (1)	0 + 0	11	67.65 %
前々回訂正 (11/29)	36 (3)	22 (0)	(2) + 0 + 0	9	72.73 %

(発行人：会長：小島馨、幹事：田中くに子、公共イメージ会報委員長：西山尚之／制作：東京日野RAC：金子、上野)